

# 職務経歴書

2022 年 11 月 15 日

氏名 寺田彩可

## 【職歴要約】

看護師として約 10 年間、主に循環器を中心とした急性期の現場で働き、緊張感のある現場の中で急性期における全身状態の管理を学んでまいりました。また応援派遣看護師として様々な現場に従事した経験があり、どんな現場でも臨機応変に対応し、新たなチームの一員として即戦力になれるよう努めてまいりました。

幅広い現場を経験したことによって、柔軟性を持って臨機応変に対応できるのが自身の強みの一つであると考えています。

## 【職務経歴】

2011 年 4 月～2012 年 3 月 都内大学病院本院

病床数：1379 床

東 2 階混合病棟勤務

常勤看護師として勤務

【担当領域】

整形外科、形成外科、脳神経外科、混合内科

【業務内容】

点滴管理、入浴・食事・排泄介助、投薬管理、経管栄養管理、処置介助、人工呼吸器管理

【退職理由】

循環器領域の看護に従事したく、スキルアップのため専門病院へ転職

2012 年 4 月～2015 年 3 月 都内循環器専門病院

病床数：50 床

病棟・HCU 勤務より ICU へ移動

常勤看護師として勤務

【担当領域】

循環器内科、心臓血管外科

【業務内容】

循環器カテーテル治療術後管理、心臓血管外科手術後管理、リーダー業務、看護研究実施、RCT 委員会所属

【退職理由】

一身上の都合により退職

2015 年 4 月～2015 年 11 月 福岡県内総合病院

病床数：236 床

応援派遣看護師として勤務

混合内科病棟勤務

【担当領域】

循環器内科、消化器内科、総合内科

【業務内容】

点滴管理、入浴・食事・排泄介助、投薬管理、経管栄養管理、処置介助、人工呼吸器管理

【退職理由】

契機満了にて退職

2016年2月～2018年3月 千葉県内総合病院

病床数：608床

常勤看護師として勤務

ICUにて勤務

【担当領域】

循環器内科、心臓血管外科、脳神経外科、消化器内科・外科、呼吸器内科

【業務内容】

術後管理、重症患者管理、RCT委員会所属

【退職理由】

海外留学のため退職

2019年6月～2020年6月 都内老健施設

病床数：110床

応援派遣看護師として勤務

【担当領域】

老人看護

【業務内容】

介護老人施設における利用者の健康管理

【退職理由】

契機満了のため退職

2020年6月～2020年12月 千葉県内総合病院

病床数：282床

応援派遣看護師として勤務

混合病棟にて勤務

【担当領域】

脳神経外科、循環器内科、泌尿器科、消化器内科・外科

【業務内容】

点滴管理、入浴・食事・排泄介助、投薬管理、経管栄養管理、処置介助、人工呼吸器管理

【退職理由】

契機満了のため退職

2021年2月～2022年4月 千葉県内総合病院

病床数：608床

常勤看護師として勤務

手術室にて勤務

【担当領域】

脳神経外科、泌尿器外科、消化器外科、整形外科、形成外科、眼科、歯科口腔外科、心臓血管外科、産婦人科

**【業務内容】**

手術室における看護業務（器械出し看護・外回り看護）

**【退職理由】**

一身上の都合にて退職

**【資格・特技】**

- 看護師免許
- 保健師免許
- 日本救急医学会 ICLS コース プロバイダー取得
- ファイナンシャルプランナー3級

**【活かせる経験・知識・技術等】**

- ニュージーランドへ約1年海外留学経験があります。
- 自身のPFとして作成した全世界の空港情報を集約したサイトを、今後運営していく予定です。
- 基本情報技術者試験に向けて勉強中です。

**【自己PR】**

私には仕事に対して明確な自身の理念があり、仕事とは「何かの一端を担うこと」だと思っています。仕事はわたくしごとだと思っており、組織の一端を担える責任を忘れないでいようと常に意識しています。

プライベートでは、海外20カ国近くを一人で旅した経験もあり、予期せぬ出来事に多々遭遇したことで、臨機応変に対応できる心の余白が生まれました。

今後超高齢社会を迎えるにあたり、看護師の負担が増えることは確実ですが、現場の第一線で活躍する看護師の負担を少しでも減らせるようになりたいと強く感じたことが、プログラミングを勉強しようと思ったきっかけです。今後労働人口が減少していく中で、看護師の増員にて高齢化に対応していくのは非現実的であると感じており、ICTを活用し看護現場の負担を減らすことが求められます。自身のITスキルを積み重ねることで、看護現場で働く看護師の役に立てることが今後の目標です。

以上